COMPANY PROFILE

CLEARIZE



ANALYSIS　MEASUREMENT　RESEARCH

株式会社クリアライズ

営業拠点

■ **本社／総務**
〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口 832番地2
TEL：029-276-9802

■ **ひたちなか営業所**
〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口 832番地2
TEL：029-276-5740

■ **関西営業所**
〒651-0084 兵庫県神戸市中央区磯部通4丁目2-26
新芙蓉ビル6階北東室

■ **東京営業所**
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目10-11
イマジクスビル4階
TEL：03-3258-7595

■ **豊田営業所**
〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1丁目13-11
富士火災豊田ビル０４D号室
TEL：0565-41-6702

(株)クリアライズは、
Astemoリヴァーレ茨城の
リヴァーレスポンサーです。

https://www.clearize.co.jp/

この文書に含まれるコンテンツ(文章・画像・映像等の一切の情報)の著作権は当社に帰属します。
許可なく複製、転用、販売、第三者への開示等の二次使用を禁止します。また、営利、非営利を問わず、コンテンツの流用を禁止します。

QS0-EC-912 2026.06

分析のプロフェッショナルとして
お客様の様々な課題に立ち向います

高度な技術と新鋭機器を駆使して、
経験豊かなスタッフが品質向上・生産管理をお手伝いします。

Identity
私たちのアイデンティティ

CLEARIZE（クリアライズ）の使命は、
分析・測定・調査を通し、
地域のモノづくり現場や製造現場において、
お客様が抱える課題や研究に、
確かな分析技術で応えること。

MISSION
果たすべき役割
分析のプロフェッショナルとして
お客様の様々な課題を解決し
社会に安心をもたらす

VALUES
大切にしていく価値
公正・率先・
顧客本位・チームワーク

VISION
これからのあるべき姿
自由な発想で新たな価値を

Spirit
私たちのスピリット

CLEAR	解決	課題を明確にし、解決
ANALYZE	分析	分析・計測による検証
RISE	上昇	持続的に成長できる「強い企業」

CLEARIZE
クリアライズ



Energy
風力
太陽光
原子力
（放射線）

Electronics
パワー半導体
半導体デバイス
ディスプレー
デバイス

Industrial equipment
空調機冷凍機
建機

Life science
シックハウス
製品含有化学物質
生分解性材料

Chemical
セラミック
ゴム
プラスチック
触媒

Automotive
自動車
水素
電池

Biomedical
医薬
医療

Top Message
社長あいさつ

クリアライズの目標は、
お客様が必要とするサービスを提供するだけでなく、
常に先を見据えて未来を切り拓くことです。



代表取締役　関根 善久

(株)クリアライズは、2020年3月に日立グループから独立して早3年が経ちました。この間、お客様のご支援によって一歩一歩、前進することができました。

近年、環境・エネルギー問題や地政学リスク、急速なIoT技術の進展など、分析試験サービスへの要求は大きく変化しています。クリアライズでは、これらテクノロジーの進化や市場の変化に柔軟に対応するため、2022年に新事業推進センターを立ち上げました。そこでは、アカデミックな知見を活かした技術革新を進めています。

当社は、専門知識と経験を備えたエキスパートから構成されています。私たちはお客様の成功を共有することを使命とし、協力関係を築くことを大切にしています。

私たちは50年以上にわたり培ってきた「技術水準」と「信頼性」を大切にしながら、新たな世代への変革を続けており、常に進化し続けるため、社会のニーズと技術の進歩を見極め、柔軟に対応してまいります。

また、当社では、既成概念にとらわれず、社内構造や分析試験技術にサステイナブルな改革を推進してまいります。私たちの目標は、お客様が必要とするサービスを提供するだけでなく、常に先を見据えて未来を切り拓くことです。

引き続き、高いオペレーション技術を駆使し、お客様の期待に応えるため努力し続けます。皆様が求める価値を実現するために、最善を尽くしてまいります。

今後も皆様からのご支援とご指導をいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

2023年7月

沿革 History

1970
- 日協産業株式会社
  水質分析、大気測定業務開始
- 株式会社日立製作所日立工場検査部から、分析機械試験の技術移管を受け、分析センターを発足
- 走査型電子顕微鏡微小部X線分析業務を開始


走査型電子顕微鏡 微小部X線分析

1980
- 株式会社日立製作所日立研究所から、
  表面分析/形態観察/構造解析分析サービスの
  一部を移管

1990
- 株式会社日立製作所日立研究所から、
  摩耗研究グループの業務移管
- 日立マテリアルエンジニアリング株式会社と
  合併し、日立協和エンジニアリング株式会社に
  社名変更


オージェ電子分光分析装置

2000
- ダイオキシン、環境ホルモン、
  PCBトランスオイル各RoHS規制物質、
  土壌汚染対策法、アスベスト等関連
  分析試験の対応
- 電気分解による水処理装置（Eleca）
  の研究開発開始


ダイオキシン分析室（'00年当時）

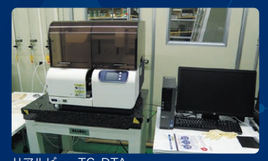
2010
- 日立協和エンジニアリング株式会社を含む
  グループ4社が合併。
  株式会社日立パワーソリューションズ発足、
  その一部門となる。


走査透過電子顕微鏡


ICP質量分析装置

2020
3月
株式会社日立パワーソリューションズの
受託分析サービス事業を会社分割により
承継し、株式会社クリアライズ営業開始

CLEARIZE


リアルビューTG-DTA

2021
7月
豊田営業所開設
公式YouTube
チャンネル開設

2022
1月 **展示会出展**
第14回
オートモーティブ
ワールド



4月
新事業開発センター設立

10月 **展示会出展**
第1回
名古屋グリーン
ファクトリーEXPO




ガス腐食試験装置


電子線後方散乱
回折(EBSD)検出
器付コールドFE
電子銃搭載型高
分解能走査電子
顕微鏡(SEM)

2023
1月 **展示会出展**
第15回
オートモーティブワールド



4月
タイ・バンコク事務所開設

8月 **展示会出展**
THAI WATER EXPO

2024
9月
伯東(株)が全株式取得
完全子会社化

2025
1月
関西営業所開設

会社概要 Corporate Outline

社　　名	株式会社クリアライズ
所 在 地	〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口832番地2
事業開始	2020年3月1日
代 表 者	代表取締役　関根 善久
資 本 金	5,000万円
従業員数	144名（2024年4月現在）
事業内容	（1）機器分析、構造解析、材料調査及び試験評価、計測エンジニアリング、化学分析、土壌分析、ガス分析、プラント水質分析、放射能測定、並びに新規分析評価法開発等に係る役務を提供する事業 （2）前号に関連する市場及び技術の調査 （3）水処理装置の製造販売、水処理システムに関するコンサルティング及びエンジニアリングの事業 （4）労働者派遣事業 （5）前各号に附帯又は関連する一切の事業

分析、材料評価試験、化学応用解析の各分野に技術・サービスを提供。お客様や社会の幅広いニーズにお応えします。

私たちの分析サービス
Analysis Service

1 材料・物性
- 化学分析
- 金属組織観察
- 極微量元素分析
- 形態観察
- 表面分析
- 構造解析
- 組成分析
- 熱分析
- 不具合原因調査



2 評価・試験
- 腐食・防食
- 耐摩耗評価
- 疲労強度評価
- 残留応力評価
- 材料試作
- 強度評価
- アンモニア関連試験
- 電気化学試験



CLEARIZE



3 生活・環境
- 放射能分析
- 製品含有化学物質調査・分析
- 環境に関わる調査・対策
- 水質・大気分析

化学分析・物性評価・構造分析・機械試験・腐食試験・非破壊測定など、
さまざまな分野でご利用いただけます。

品質・環境活動

ISO認証を取得し、品質の向上、環境負荷の低減に努めています。



ISO 9001認証取得



ISO 14001認証取得

環境技術製品

クリアライズでは、環境技術装置として廃水中の有機物やアンモニア性窒素を電気分解のチカラで分解・低減する装置（Eleca）の販売を行っています。お客様の廃水に関する課題解決をElecaが支援します。


Eleca


Eleca mini

先端領域へのチャレンジ

燃料電池、二次電池などの進化に伴う分析技術開発

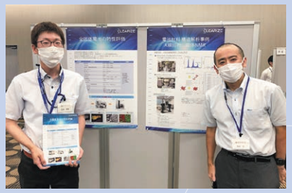
テクニカルアドバイザー2名を招き、最先端の知見と技術を習得。





全固体電池実用化研究会

全固体電池の社会実装に向けた企業連携による研究推進と人材育成に貢献することを目的とした全固体電池実用化研究会（大阪公立大学様2021年設立）が主催する2022年度第1回セミナーでのポスター発表に参加。



「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」へ参画

2022年度愛知県の（公財）科学技術交流財団に採択されました「全固体フッ化物電池の開発とその評価技術の標準化」をテーマに名古屋大学様を研究リーダーとして、当社はNMR分析による評価技術の標準化を目標にプロジェクトへ参画しています。

クリアライズのESG取組方針

項目	課題・目標	貢献するSDGs
環境	■受託分析事業を通じたクリーンエネルギー普及促進、カーボンニュートラル推進 （中期経営計画最終年度23/6期までに電池（二次電池・燃料電池）開発関連業務及びクリーンエネルギー（原子力・風力・太陽光・水力・地熱・バイオマス）関連業務の受注合計9億円/年を実現） ■受託分析事業に係るCO_2排出量削減 （2030年までに売上1億円あたりCO_2排出量を2020年比50%削減） ■受託分析事業に係る廃棄物排出量の抑制、再資源化 （2030年までに売上1億円あたり廃棄物処分量を2020年比50%削減） ■受託分析事業に使用する化学物質管理 （排出基準値以下の維持）	3 すべての人に健康と福祉を 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を
社会	■人材の多様性の向上及び中期的な業容維持・技能承継に向けた人員体制整備 （毎期新卒等採用3名以上） ■離職率の低位抑制 （自己都合による退職者数:退職者中10%以下） ■顧客満足の向上 （NPS（ネットプロモーターズスコア）の継続的改善）	5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 10 人や国の不平等をなくそう 12 つくる責任 つかう責任
ガバナンス	■事業継続計画（BCP）の高度化 （災害等の有事における顧客や従業員への被害最小化） ■コンプライアンス遵守徹底 （コンプライアンス違反:0件）	8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任 16 平和と公正をすべての人に